

審査基準表（第1次審査）

評価項目		評価内容（審査のポイント）	参考とする資料	配点	係数	満点
（ 1 ） 提 案 者 の 信 頼 性 （ 3 0 点 ）	①業務遂行力（5点）	●人員と資材を提供し、当該契約期間の円滑な業務遂行を提供できる見込みがあるか。 ●業務受託者の本拠地が市内、もしくは市近郊に所在するか。	様式3（提案者の概要）	5	×1	5
	②業務実績（10点）	●業務の実績として、市民等を参加者とする会議の支援業務の受注実績がどの程度あるか。さらにその事業の成果や効果は出ているか。 ●業務の実績として、若者を対象とする事業の受注実績がどの程度あるか。さらにその事業の成果や効果は出ているか。	様式4（業務実績）	5	×2	10
	③担当者実績（10点）	●市民や若者等を参加者とするワークショップの委託業務の運営実績、進行管理（ファシリテート）の経験の有した人員を配置しているか。 ●業務責任者、担当者の経験年数・経歴等。	様式5（配置予定者実績及び業務実施体制）	5	×2	10
	④実施体制（5点）	●継続的で円滑な事業運営に必要な担当者人数を確保しているか。 ●担当者の他の手持ち案件が適切な業務の提供に影響する状況にないか。 ●担当者との連絡調整・打ち合わせ手段・頻度はどの程度か。	様式5（配置予定者実績及び業務実施体制）	5	×1	5
（ 2 ） 提 案 内 容 （ 7 0 点 ）	①事業遂行体制（20点）	●実施スケジュールはバランスがとれ、かつ実現性の高い提案になっているか。	様式6（実施スケジュール） 企画提案書	5	×1	5
		●活動日以外の参加者へのサポートは具体的かつ現実的な内容となっているか。	企画提案書	5	×1	5
		●障害者や外国人等を含め多様な若者が参加できるように、適切かつ効果的な配慮を行っているか。	企画提案書	5	×1	5
		●参加者の怪我等の救急対応、犯罪、自然災害、火災等への危機管理対応が定められているか。	企画提案書	5	×1	5
		●個人情報管理、漏洩防止策等の情報安全対策に信頼性があるか。				
	②事業実施内容（50点）	●令和7年度は若者会議の在り方・進め方を中心に提言を受け、令和8年度はそれを踏まえた実施方法でテーマに沿った提言を受ける若者会議として、発展的に事業を展開するための効果的なプロセスが検討されているか。	企画提案書	5	×2	10
		●若者が市域を超えて互いの自治体の状況を把握・理解しつつ、圏域全体として問題点を議論し、提言できるような企画が提案されているか。	企画提案書	5	×2	10
		●若者が市域を超えて参加することによるメリットが発揮されるような工夫が提案されているか。				
		●若者がなじみの薄い市に関わることのデメリットが検討され、それに対する対処が提案されているか。				
		●若者世代の興味を引きつけ、主体的な参加を促す内容になっているか。ワークショップの進捗に応じて、参加者の交流促進や意欲向上が図られる内容になっているか。	企画提案書	5	×2	10
		●ワークショップの実施方法が、定められた回数内で一定の結論を導くことが期待できる方法となっているか。意見表明・政策提言の具体性を高めるための具体的な取組が提案されているか。	企画提案書	5	×2	10
		●事業報告のとりまとめが、事業の経過やワークショップの結論がわかりやすくまとめられ、事業のアウトプットとして成立するものになるか。事業の広報として使用できるようなビジュアルを備えているか。	企画提案書	5	×2	10
		●若者世代が積極的に参加したくなるような戦略的・効果的な公報周知と参加者募集に関する取組の提案がなされているか。	企画提案書	5	×2	10